

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		総合的なバリアフリー化を推進する				
評価方式		総合 <del>(実績)</del> 事業	政策目標の達成度合い	進捗が大きい	番号	2-3
		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度概算要求額
予算 の 状 況	当初予算（千円）	36,660	54,591	55,168	61,768	107,076
	補正予算（千円）	0	0	0		
	繰越し等（千円）	0	0	0		
	計（千円）	36,660	54,591	55,168		
執行額（千円）		27,416	45,530	45,477		
政策評価結果の概算要求への反映状況		<p>総合的なバリアフリー化の推進において、平成32年度までの公共施設等、車両等のバリアフリー化の目標値がそれぞれ設定されており、目標達成に向けて順調に進捗・推移しているものがある一方で、平成27年度末におけるリフト付きバス等の導入割合5.9%（32年度目標値：約25%）、福祉タクシーの導入15,026台（同：約28,000台）など、目標達成に向けた成果を示していないものも存在する。                      目標達成を確実なものとするために、公共交通施設等・車両等のバリアフリー化を一層推進する必要があることから、バリアフリー法等に基づく一体的・総合的なバリアフリー化の推進に必要な経費の増額要求を行った。</p>				

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	総合的なバリアフリー化を推進する					番号	2-3		(千円)
	予 算 科 目						予 算 額		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	29年度 当初予算額	30年度 概算要求額		
対応表において●となっているもの	●	1	一般	国土交通本省	総合的バリアフリー推進費	総合的なバリアフリー社会の形成の推進に必要な経費	45,391	78,398	
	●	2	一般	地方運輸局	地方運輸行政推進費	総合的なバリアフリー社会の形成の推進に必要な経費	16,377	28,678	
	●	3							
	●	4							
	小計						61,768	107,076	
対応表において◆となっているもの	◆	1							
	◆	2							
	◆	3							
	◆	4							
	小計								
対応表において○となっているもの	○	1							
	○	2							
	○	3							
	○	4							
	小計								
対応表において◇となっているもの	◇	1							
	◇	2							
	◇	3							
	◇	4							
	小計								
合計						61,768	107,076		

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	総合的なバリアフリー化を推進する				番号	2-3	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			29年度 当初予算額	30年度 概算要求額	増△減額		
該当なし							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
-----							
合計							